

③山形樋管



明治時代のレンガ積みの樋管

改修工事以前の旧新河岸川で、増水時に付近の排水路に逆流するのを防ぐために造られたレンガ製の樋管です。明治時代中ごろから大正時代初めにかけて、県内にはレンガ製の樋管が数多く造られ、市内にも7基以上がありました。

現在残るのは明治37年（1904年）に造られた水越門樋、山形樋管の2か所のみで、いずれも市指定文化財となっており、市内に残る貴重な近代化遺産です。

④水越門樋



⑤旧新河岸川開拓記念碑

江戸時代の新河岸川は「九十九曲り」とも呼ばれる蛇行した河川でした。大正～昭和初期の河川改修の結果、現在の流路になりました。現在の南畑橋は河川改修前の橋から50mほど南にあります。その北側には、廃川となった敷地の土地改良の竣工を記念した旧新河岸川開拓記念碑（昭和54年）があります。



⑥谷合園芸

晩秋から春先にかけて楽しめるシクラメンやパンジーを栽培しています。温室には色鮮やかな花が並び、直売もしています。



富士見を歩こう

深まる秋の風景を楽しみながら、難波田城公園から新河岸川周辺地域を散策しませんか。

①難波田城公園

難波田城は中世に富士見市を本拠に活躍した難波田氏の城館跡で、規模は5ha以上と推定されています。現在の難波田城公園は敷地面積約1.7haで、園内中央の資料館と、難波田城の曲輪や水堀・土塁を復元した城跡ゾーン、市内の古民家を移築復元した古民家ゾーンを見学することができます。



田んぼで秋を満喫 なんばた青空市場



刈り入れの済んだ田んぼで農産物のフリーマーケットや、かかしコンテストなどが行われます。地元の旬の味覚をどうぞ。

とき／11月3日(祝)
午前10時～午後2時
場所／南畑幼稚園周辺



②砂川農園

季節の野菜や、丹精込めて育てたコシヒカリの玄米を直売しています。予約すれば精米したてのお米を用意してくれます。2月から初夏にかけては、有機質肥料で土作りからこだわり、温室で太陽の光をたっぷり浴びて育てた完熟トマトを直売しています。

⑦南畑直売センター

難波田城公園の東隣りに、地元の無農薬野菜などを販売する「南畑直売センター」があります。(P28参照)



今回のコース

約3 km

